



葛川でサーチザツリーをした時、「この木何の木気になる木」の札をめくって、問題の木を見つけるのが大変で全然見つからなかったです。でも楽しかったです。焼杉で杉を切るのがとても難しかったです。焼いた板に砂をかぶせましたが、60秒たっても少し熱かったです。また、ブラシでこする時に、縦にこすらずに横にこすると、服やタオルが真っ黒になりました。また葛川に行きたいです。

杉の木の板が、とてもざらざらでした。サーチザツリーで「絶対これ」と思って答えたら、間違えまくりました。また「葛川の周りは、人工林が多いのはどうしてかな？」と思いました。焼杉の板をブラシでこすったら、めっちゃきれいになってびっくりしました。トチの木があって、とても高かったです。杉の木も高かったです。

葛川へついた時、頭の中のイメージと全然違いました。私のイメージでは、小さいログハウスがあって、泊まる所はコテージのような所だと思っていました。でも実際に行ってみると、建物も大きかったし、泊まる部屋もメインの建物とつながっていて「すごい所だな」と思いました。

児童の感想 (抜粋)

葛川はとても楽しかったけれど、どんな動物がいるか、もっともっと知りたいです。木の香りや落ち葉を踏む音、水の流れる音がこれまでよりも好きになりました。森林がどんな働きをしているのか、もっと調べてみたいです。腐葉土はとてもふかふかで、ベッドのようでした。湧き水はとても冷たかったけれど、どうして冷たいのか調べたいです。

葛川へ行って「少年自然の家にはモチモチの木で登場した木があるんだ」と思いました。いろいろな木の実や葉っぱは、大きいのも小さいのがありました。モチモチの木の実は栗みたいな色で、形もそっくりだと思いました。湧き水は山からそのまま来ているから「とても冷たい」と思いました。そして湧き水は「コケみたいな所からでているんだな～」と思いました。

焼いた杉板を金ブラシでこすった時、先生たちにコツを教えてくださいましたので、とてもやりやすくて楽しかったです。サーチザツリーの時は、みんなで協力して「この木は〇〇で見つけた」と楽しく森林について学習することができました。

